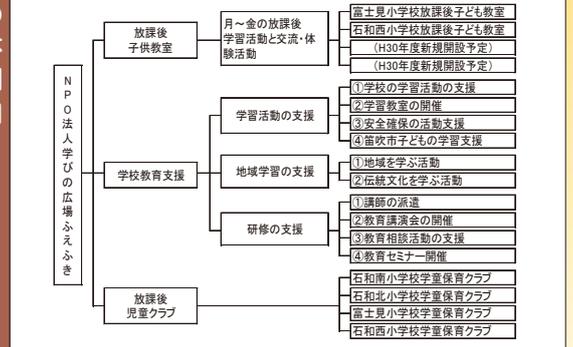


# 放課後の子供たちの居場所づくりや学習支援を行っている活動です

山梨県笛吹市	● 活動名	● 関係する学校名
	学びの広場ふえふき	笛吹市内全 19 小中学校

開始年度	平成 20 年度	学級数	15 学級	生徒数	325 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	● 連携型	(連携状況) ■ 毎回 □ 定期的に □ イベントがある時 □ 活動場所を共有 (共有の活動場所) 教室、多目的ホール	連携なし	子供の参加人数	20 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	実施場所	施設名：小学校 実施場所：教室、多目的ホール
ボランティアの数	登録人数 48 人	属性	元教員、地域住民	学習活動の有無	有
参考 URL					

● 体制図



● 連絡先 笛吹市教育委員会 生涯学習課 ☎ 055-261-3339

● 活動の概要・経緯  
地域における児童の安全で安心な活動拠点の確保、児童生徒の学びの環境づくりの支援、地域・家庭教育に関する支援を行うことにより、笛吹市の児童生徒の健全な育成に寄与することを目的として、退職教員や地域の人々でつくる「NPO 法人学びの広場ふえふき」が設立された。この NPO 法人が中核となり、放課後子供教室と放課後児童クラブを一体的に運営し、放課後の多彩な活動を行っている。また、学校の授業・行事への協力、児童の下校の見守り、放課後や土曜日の学習支援など、学校を支援する活動も幅広く行っている。

放課後子供教室

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・ 小学校の教室等を活用して、放課後子供教室と放課後児童クラブを一体的に運営している。
- ・ 放課後子供教室では、体験的な活動、スポーツ、昔遊び、伝統文化の学習、学習支援など多彩な活動を盛り込んでいる。
- ・ 小学校の要請に応じて、各学校に向いて学習支援活動を行っている。
- ・ 学校の授業や行事への協力、児童の安全確保への協力、教員の研修への協力、地域や家庭向けの講演会の実施など幅広い活動を展開し、学校を中心とした市内の教育環境を総合的に向上させている。

【実施にあたっての工夫】

- ・ 同じ NPO 法人が、放課後子供教室、放課後児童クラブ、学校支援活動を行っていることから、連携した活動を行いやすい体制が作られている。
- ・ 退職教員が積極的に関わり、学校と地域の連携を密にしている。
- ・ 指導者相互の情報交換会を開いている。
- ・ 継続的な活動が可能となる会員の拡大と地域ボランティア（協力者）の確保に努めている。
- ・ 帰宅の安全を期して、活動終了後は、教育活動サポーターが自宅付近まで送っている。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・ 放課後児童クラブと放課後子供教室の一体的な運営で、多くの児童が、多彩で充実した放課後の活動を楽しむことができる。
- ・ 放課後を有意義に過ごし、宿題が進んでいるので、家に帰ってから親子でふれあいの場が持てるようになったことや、家で学習をする習慣がついてきたなどの声が保護者からあがっている。
- ・ 学校に向いての学習支援活動により、児童生徒の学力向上に寄与している。
- ・ 会員やボランティアの協力を得るなかで、学校の要請に応じた支援を積極的に行うことができている。

● その他

上記の活動を推進するために組織されている「NPO 法人 学びの広場ふえふき」（平成 20 年設立）が中心となって活動している。学習支援は、補習的な内容と発展的な内容に分かれて実施している。ICT 活用としては、パソコンを使った年賀状作成などを行っている。



復習教室の様子



万華鏡作り（放課後子供教室）

ポイント

子供教室、学童クラブ、学校支援の三位一体の好事例。学校との連携や協力体制も強く、学校や家庭にとつて欠かせない姿になっていますね。地域性もしっかり組み込んでいることが活動をより豊かにしています。